

地域リハビリ支援報告書

支援対象者) ○○ ○○様

居宅介護支援事業者) ○○居宅介護支援事業所 (○○ ○○様)

支援日時) 令和○年○月○日 ○時○分から○時○分 (2回目フォローアップ)

支援目的) 1. 前回の居宅訪問で提案した手すりの設置について確認
2. 家事動作の確認と必要な支援の検討

支援者) 地域リハビリ推進室・デイサービスセンターつながる 木原

支援内容)

●前回の居宅訪問で、入浴前後の更衣が安定して行えるための脱衣所内の置き型手すりの設置、玄関のドアの開閉時の後方転倒回避のための玄関前への突っ張り型手すりの設置について提案した後日、福祉用具業者が自宅を確認し、脱衣所内と玄関前の置き型手すりの試用をされ、ご本人の脱衣所内の手すりはまだいらないと意向で、玄関前に置き型の手すりが設置された

1. 玄関前の手すりの設置状況と有用性の確認

- ①玄関前の移動時に手すりにつかまり、安定した出入りができている (左下図)
- ②玄関前の手すりにつかまり、安定した姿勢でドアを開閉できるようになった (右下図)



●調理など立ったまま行う活動が大変で、夫にも協力してもらっている (ご本人)

2. 調理・掃除・洗濯などの家事動作の確認と必要な支援の検討

①調理

課題) フライパン調理の際に、段々体が前屈みになるためか、左手の作業時に左手の平や手首あたりがフライパンに触れてしまうことがある (左下図)

提案) 体が前屈みに成りにくいよう、支持ができる手すり等の設置は場所がない・・・

→知り合いの大工に3-5cm台を作成してもらい(新聞を置いた範囲)、台を置き、台の上に立ち、フライパンに手が触れにくくなる作業高さを作る (右下図)



②食材切り・食器洗淨など

現状) 立つのが楽になるよう膝を台所につけて作業を行っている (左下図)
また、時々休める椅子を用意してある (右下図)



③掃除

現状) 1年前に長男が購入してくれた軽量スティックタイプの掃除機を使っている
物の移動は夫が手伝ってくれる

スティック型は
立位保持しやすい



④洗濯干し

現状) 手作りの椅子に座って、洗濯ハンガーに衣類などを干し、洗濯ハンガーを夫が外の
物干しに干してくれる

腰に負担の小さい
干し方



家事の方法を工夫されており、食器洗いの多くは夫が実施され、買物も夫が行い、協力し合いながら
日常生活を維持している

自宅でもデイで提案した手すり体操を実施しており、以前より腰が伸びるようになって、立ってい
られるようになった (ご本人)



特定非営利活動法人 地域福祉ネットワークいわき
地域リハビリ推進室 室長
デイサービスセンターつながる センター長
木原秀樹 (理学療法士)